

スリランカで橋梁工事を受注

株式会社ピーエス三菱は、このほど若築建設株式会社がスリランカ民主社会主義共和国において契約した橋梁工事のうち、PC合成桁橋上部工を受注しました。

同国では、道路輸送が経済社会活動に極めて重要な役割を果たしていますが、国道上の主要橋梁は老朽化が進み、架け替え・新規架橋が必要とされています。しかし、建設に高度な技術を要する橋長30m以上の橋梁については施工技術がないことなどから整備が進んでおらず、幅員不足、超過負荷といった問題が交通の弊害となっております。本工事は、日本の円借款によるODA（政府開発援助）案件であり、日本の優れた橋梁技術を適用した橋梁の架け替え・新規架橋を支援することで道路輸送の円滑化を図り、同国の経済成長の促進に寄与することを目的としています。

本工事では、若築建設株式会社が施工する橋梁工事のうち、主桁長が30m以上のポストテンション方式I桁（110本）の製作および架設を当社が施工します。主桁は現場付近のヤードで製作し、架設は架設桁架設により行います。

当社は、同国においてこれまでに日本企業が施工した橋梁工事において技術協力を行ってきており、本工事で3件目となります。

施工場所



工事概要

工事名	Major Bridges Construction Project of the National Road Network, Civil Works – Package 01
発注者	Road Development Authority（道路開発庁）
施工者	若築建設株式会社